

# RF防錆ペースト

RF防錆ペーストはRF防錆セメントとRF混和材を組合せて得られる防錆材入りポリマーセメントペーストです。  
鉄筋の防錆処理および下地調整に使用します。



▶RF防錆セメント 荷姿20kg袋



▶RF混和材 荷姿18kg缶

## 特長

- 防錆剤が配合によって、防錆性に優れています。
- ポリマーの配合によって、接着耐久性、防水性に優れています。

## 材料の組成・一般的性質および基本配合

- RF防錆セメント  
普通ポルトランドセメント、骨材、特殊混和材
- RF混和材  
防錆材入りSBR系ポリマーディスパージョン
- 基本配合：  
RF防錆セメント20kg／袋に対して、  
RF混和材6±0.6kg

### ▶RF混和材の一般的性質

項目	性能
粘度(25℃)	20mPa・s以下
比重	1.0±0.05
pH	8.5±1.0
固形分	24.0±1.0%
外観	乳白色液体

## RF防錆ペーストの鉄筋防錆処理材としての性能

▶建築改修工事監理指針(平成16年度版)及びNEXCO構造物施工管理要領に基づく鉄筋防錆材の性能に準じたRF防錆ペーストの試験結果

試験項目	試験結果	基準値
1.耐アルカリ性	異常なし	塗膜に異常がみとめられないこと
2.鉄筋に対する付着強さ	9.62N/mm <sup>2</sup> 以上	7.8N/mm <sup>2</sup> 以上
3.防錆性(処理部)	62.8%	防錆率50%以上
4.防錆性(未処理部)	50.9%	防錆率-10%以上

試験方法:鉄筋コンクリート補修用防せい材の品質基準(案)  
(日本建築学会「鉄筋コンクリート造建築物の耐久性調査・診断および補修指針(案)・同解説付1.3」)

▶RF防錆ペーストの塩化物イオン透過性試験結果

RF防錆ペースト(2mm)	1:3モルタル
0.026mg/cm <sup>2</sup> ・day	0.143 mg/cm <sup>2</sup> ・day



## RF防錆ペーストの性能

▶ JIS A 6916(建築用下地調整材)に準じたRF防錆ペーストの試験結果

試験項目	試験結果	基準値
1. 軟度変化	6.3%	-20~20%
2. 耐ひび割れ性	ひび割れなし	ひび割れがないこと
3. 耐衝撃性	ひび割れおよび剥がれなし	ひび割れおよび剥がれがないこと
4. 付着強さ(標準養生時)	1.4 N/mm <sup>2</sup>	1.0N/mm <sup>2</sup> 以上
5. 付着強さ(低温養生時)	1.3 N/mm <sup>2</sup>	0.7N/mm <sup>2</sup> 以上
6. 吸水量(g)	0.5g	1g以下
7. 仕上げ材が複数層仕上げ塗装の場合の耐久性(N/mm <sup>2</sup> )	割れ・膨れ・剥がれなし 1.4 N/mm <sup>2</sup>	割れ・膨れ・剥がれがなく、 付着強さが1.0N/mm <sup>2</sup> 以上であること

## 施工方法

- 鉄筋の防錆処理材として使用する場合は、腰の強い刷毛を用いて、鉄筋面やその周辺にたたき込むように塗布して下さい。
- 鉄筋周囲に隙間が残らないよう、丁寧に塗りつけてください(1回の塗り厚さは1~2mm)。
- 下地調整材として使用する場合は、金ごてでしごくように塗付けて下さい(1回の塗り厚さは1~2mm、それ以上塗付ける場合は数回に分けて塗り付けて下さい)。
- 施工可能時間の目安は40分です(夏期や特に気温が高い時期はそれより短くなりますので注意が必要です)。
- RF防錆ペーストの練り足しは行わないで下さい。
- 仕上げ材の施工は、RF防錆ペーストを塗布して1週間以上養生(放置)した後に行ってください。

### ⚠ 使用上の留意事項

- RF防錆ペーストは、RF防錆セメントとRF混和材とを組合せて得られるポリマーセメントペーストです。他の材料は、絶対に混和しないで下さい。
- RF防錆ペーストの軟度調整は、必ずRF混和材を用いて行って下さい。
- 施工に当っては、素地面のレイタンス、油分、ゴミ等は取除き十分に清掃して下さい。
- RF防錆ペーストは下地の状態、施工条件等によって、白華(エフロレッセンス)を生じることがあります。特に施工後早期に降雨、降雪があった場合や冬期は白華を生じやすいので、施工時の気候条件に注意すると同時に、養生等によって温湿度や乾燥条件をできるだけそろえるように工夫する必要があります。
- RF防錆ペーストでコテ仕上げを行った際に、スキニング<sup>®</sup>を起こした場合はコテ押しを行わないで下さい。コテ押しを行うと、ひび割れ、剥離等を引き起こす恐れがあります。  
※スキニング: 表面にポリマーの薄皮ができる現象
- RF防錆ペーストは、仕上げ塗材ではありません。原則として、RF防錆ペーストの上に仕上げ塗材を施工して下さい。
- 直射日光、風当たりの激しい場所、夏期の施工では、急激な乾燥を防止するため、シート類、ポリエチレンフィルム等で保護して下さい。
- 施工時に外気温が5℃以下の場合は、作業を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、仮囲い、帆布シート、ビニルシートなどのおおいの他、ヒーター等で保温して下さい。
- RF混和材は酸性物質と接触すると、分解してNOxガスを発生しますので、絶対に酸性物質と接触させないで下さい。
- 詳細な内容が必要な場合は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

### 記載内容についての注意事項

- このカタログの記載内容は、代表的な実験値や調査に基づくものであり、現場の条件等により異なる場合があります。
- ご使用に際しては、使用目的に適合するかどうかおよび安全性についてご確認ください。
- このカタログ記載の製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄して下さい。
- ご使用に際しては、使用方法や注意事項等をこのカタログおよびリフリート工法の施工要領書にてご確認ください。
- このカタログの記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

RF防錆ペーストは、リフリート工法の構成材料であり、リフリート工法施工管理士を有するリフリート工業会会員が購入し、施工する材料です。

問い合わせ先 **リフリート工業会** 本部事務局  
〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24  
青海フロンティアビル15F 太平洋マテリアル(株)内  
☎03-5564-0623 FAX.03-5564-0624  
URL <http://www.refrete.com>

北海道支部 〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル ☎011-221-5855  
東北支部 〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル ☎022-221-4511  
東京支部 〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24 青海フロンティアビル ☎03-5500-7530  
関東支部 〒330-0843 埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-262-6 ニューセンチュリービル ☎048-614-8470  
中部支部 〒453-0801 愛知県名古屋市中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル ☎052-452-7141  
関西支部 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル ☎06-7668-6001  
中国支部 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル ☎082-261-7191  
四国支部 〒760-0050 香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル ☎087-833-5758  
九州支部 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル ☎092-781-5331

販売元 **太平洋マテリアル株式会社**

営業本部 機能性材料営業部 〒135-0064 東京都江東区青海2-4-24青海フロンティアビル 15階 ☎03-5500-7512 FAX. 03-5500-7542